

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						
普通預金	普通預金 6 口座		法人の運営資金			53,085,721
定期預金	定期預金 1 口座		法人の運営資金			4,289,401
			小計			57,375,122
事業未収金	指定管理委託料他 1 2 件		決算日までに未収入の収入			24,843,248
	流動資産合計			0	0	82,218,370
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
定期預金	定期預金 1 口座		基本財産			3,000,000
	基本財産合計			0	0	3,000,000
<b>(2) その他の固定資産</b>						
機械及び装置	通所介護事業機械等 1 台		温水ボイラー	2,604,000	758,219	1,845,781
車輛運搬具	訪問入浴事業他車輛等 2 2 台		訪問入浴車、ヘルパー訪問車等	27,260,245	20,674,791	6,585,454
器具及び備品	法人運営事業他備品等 6 9 件		事務用パソコン、コピー機等	12,262,060	8,960,141	3,301,919
ソフトウェア	法人運営事業他ソフトウェア 6 件		財務会計システム、介護請求システム等	4,090,500	3,966,741	123,759
退職手当積立基金預け金	全国社会福祉協議会退職共済制度		退職年金、一時金として積立			85,785,540
退職給付引当資産	愛媛県社会福祉協議会退職共済制度		退職年金、一時金として積立			11,653,486
福祉積立基金積立資産	定期預金 2 口座、普通預金 1 口座		福祉基金として積立			38,554,537
まごころ銀行積立資産	定期預金 2 口座、普通預金 1 口座		まごころ銀行から福祉基金への繰入額			8,000,000
備品等購入積立資産	定期預金 1 口座		備品購入に備えて積立			6,963,439
	その他の固定資産合計			46,216,805	34,359,892	162,813,915
	固定資産合計			46,216,805	34,359,892	165,813,915
	資産合計			46,216,805	34,359,892	248,032,285
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	3 月分燃料費他 2 9 件					8,535,764
	流動負債合計			0	0	8,535,764
<b>2 固定負債</b>						
退職給付引当金	退職給付引当金職員 3 2 名分					97,439,026
	固定負債合計			0	0	97,439,026
	負債合計			0	0	105,974,790
	差引純資産			46,216,805	34,359,892	142,057,495

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の○○には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。